

# Creative Blue

スキー  
教室号

2学年主任 芦澤 良美

## ゲレンデに「己跡」を描いた スキー教室

2月12日(金)、「**己跡～TDRを守ってゲレンデが溶けるほどの熱い思い出をつくろう!**」のテーマの下、スキー教室が実施されました。今回のスキー教室に向けて、学年生徒会を中心に、「ふるさと探訪」の反省を生かし、日常生活から改善できるように「時間を守る」取組をしました。その成果があらわれたからでしょうか、6時50分の集合時間にはすでに皆集まっていました。また、「健康確認チェック表」を忘れる生徒もなく、体調の確認をすることもでき、7時からの出発式には余裕を持って臨めました。そして、予定よりも10分ほど早く出発することができました。

1時間ほどで到着したサンメドウズ清里スキー場の天気は、薄曇り。気温は0℃、まぶしくもなく、風も吹かず、富士山も赤岳も見え、最高のコンディションでした。

午前9時10分、予定より20分ほど早く実習開始です。個人の技術に合わせて17班に分かれ、それぞれグループ長を中心にインストラクターの先生について学びました。

最初は緊張し肩に力が入っていた生徒たちでしたが、徐々に慣れ、笑顔も見えるようになりました。

中学校のスキー教室では、基本的な滑り方とブレーキのかけ方を習った後は、リフトを使って滑走します。リフトが苦手と言っていた生徒たちも、こちらの心配をよそに、何度もリフトに乗っていました。また、「スキーは初めて」という生徒たちもいましたが、どんどん上達し、楽しそうに滑っている姿を見て、本当にうれしく思いました。ミニジャンプ台でジャンプに挑戦したり、スラロームを楽しんだりする班もありました。

午後からは、多くの班が、「パノマリフト(雪山展望リフト)」に乗り、標高1,900mの山頂から、滑走距離が約1,200mという大滑走コースに挑戦していました。

約4時間のスキー実習中、大きなけがをする生徒もなく、無事スキー教室を終えることができました。

今回のスキー教室では、学年生徒会本部を中心に、一人一役を設定し、自分たちで考えて行動する力をつけるという目標もありました。事後の反省・感想アンケートからは、押原中のリーダーとしての自覚がめばえた様子が伺えました。



## 生徒の感想より

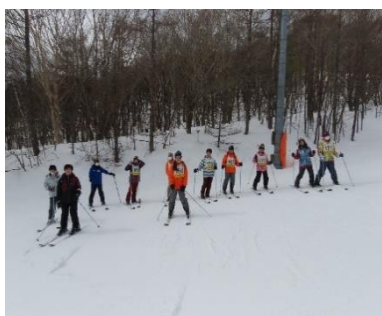
◎滑るとき、みんなとたくさん笑ったり話したりしたことが、とても楽しく思い出になった。初めて話をした人もいた。何よりたくさんの方に挑戦して、うまくなったことがうれしかった。インストラクターの方も一つ一つ細かいところまで教えて下さり、プルークボーゲンが完璧になるまで上達した。上級コースでの転び方や止まり方、体重のかけ方などの、普段ならしないことまで教えてもらい、うまくなることができた。不安もあったけど上達することができ、とてもいい経験になった。



◎思い出をつくり、楽しくスキーができました。みんなが声をかけてくれてうれしかったです。「チェアスキーってこういうものだな。」とみんなが思ってくれればいいなあと思いました。スピードも出して、加速することもできたので、自分の成長につながったと思います。



◎初めはこわくてスキー板をはくことさえできなかったのに1回練習したらあまりこわさはなく、滑れるようになり、うれしかった。午後はスキー場の一番高いところからすべることができて楽しかった。板を三角にしな



がらおりることを学んだ。帰るころにはいろいろなコースを滑れるようになれてうれしかった。また行きたい。

◎リフトからの景色がきれいだった。最初は不安だったけど、午後になると不安は消え、楽しむことができた。個人の目標を達成することができた。スキーの楽しさを実感した。忘れ物もなく、インストラクターの先生の話も聞いた。話したことのない他クラスの子との仲も深まった。

◎2年ぶりのスキーで最初は足がなれなくて痛くなったけど、少しずつ慣れて滑れるようになった。ターンも少し板をそろえて滑ることができるようになれてうれしかった。時間をしっかり守って行動できたので、修学旅行やふだんの生活でも守っていきたいと思った。

## ご協力、ありがとうございました！

コロナ禍でのスキー教室でした。保護者の皆様にはいつも以上に生徒たちの体調に気をくばっていただき、ありがとうございました。皆様のご理解とご協力により、無事スキー教室を実施することができました。心より感謝申し上げます。



今学期もあと1か月半となりました。2月25日(木)、26日(金)は期末テストです。2年生最後のまとめのテストとなります。学年生徒会として、予想問題作りにも力を入れています。3年生につながる大切な毎日を見通しと目標を持って生活できるようにしていきたいと考えています。今後も保護者の皆様と連携し、生徒たちの成長を支えていきたいと思っております。よろしくお願ひ致します。